



内科診療について

その2

前月号では、当院の内科診療の特徴として、総合性と専門性を融合させた内科全般にわたる幅広い診療を行うことが基本方針であることを紹介しました。

その基本方針に沿って、初診外来と入院診療では内科の幅広い分野を診察しています。しかし、病気によっては特殊性が高い分野の専門医の診察が必要な場合もあります。

これまでばかりつけ医から大病院などへ紹介していましたが、当院の外来でも大学勤務の非常勤医師が週1回程度診察している内科専門外来があり、大病院へ行かなくても同じレベルの診療が受けられる場合があります。

専門外来の科名と主な診察内容は下記のとおりです。

かかりつけ医とよく相談したうえで、専門外来を利用してください。

【予約センター】 ☎ 24・9172

平日のみ(午前9時～午後4時まで)

内科専門外来

- ・呼吸器内科…肺癌^{がん}、間質性肺炎など
- ・循環器内科…不整脈、心不全など
- ・消化器内科
- ・肝臓内科
- ・内分泌代謝…コントロールできない糖尿病、内科 甲状腺^{かすいたいしつがん}、下垂体疾患など
- ・腎臓内科…腎不全、腎炎など
- ・血液内科…貧血、血小板減少・増加、リンパ腫^{こうげんびょう}など
- ・膠原病内科…リウマチ、SLEなど
- ・神経内科…パーキンソン病、神経変性疾患など



西部メディカルセンターで内科診療にあたる(左から)

寺田真^{でらごまこと}／医長、川又睦^{かわまたむつみ}／医員、竹澤敬人^{たけざわたかしと}／医長
河村哲也^{かわむらてつや}／医長

教えて！西部メディカルセンター ～健診センターについて～

市民のみなさまからの
疑問・質問にお答えします。

Q.1 どんな検査項目があるの？

A. 当院の健康診断は大きく分けて、①人間ドック、②協会けんぽ向け健診、③婦人科検診の3つのグループに分かれます。また、オプション検査にて、より詳しい検査をすることができます。詳しくは人間ドックの案内をご覧ください。

Q.2 予約はどのように取るの？最短でいつとれるの？

A. 月曜日から金曜日の午前11時～午後4時の間に電話(24-9135直通)で問い合わせてください。予約をお取りした後、健診日の約1か月前に案内状をお送りします。現在、1月以降の予約を取ることができます。詳しくは健診センターに問い合わせてください。また、予約枠には限りがありますので、お早目に予約してください。

Q.3 当日の持ち物は？朝食は食べていいの？

A. 必ず保険証を持参してください。そのほか案内状に記載されているものを持参してください。前日の夕食は午後10時まで(胃カメラ検査を受ける人は午後8時まで)に済ませてください。当日、朝食はとらず、飲み物は検査開始の2時間前までに200ml以内の水なら摂取することが可能です。また、お薬は基本的に、高血圧・心臓病の薬のみ200mlの水で必ず服用するようにしてください。当院では外来・入院共有の検査室での健診となりますので、健診当日は検査の受けやすい服装でお越しください。検査の項目により、検査着に着替えていただきます。

健康診断を受けるのに、診察券は必要ありません。当日は正面廊下右手奥の健診センターで受付を行ってください。また、会計も健診センター内で行います。クレジットカードの利用も可能です。



☎ 茨城県西部メディカルセンター

☎ 24-9111

HP <http://www.iwmo.or.jp>

第1回市民予防医学講演会 ～がんを予防し、健康寿命を延ばそう～

▶日時= 12月9日(月) 午後2時～3時30分(受付:午後1時30分～)

▶場所= 西部メディカルセンター講堂 ▶定員= 150人 ▶講師= 津金昌一郎氏(国立がん研究センター)

※申込不要です。午後1時から健康相談を実施していますのでご利用ください。

☎ 地域医療推進課(本庁2階) ☎ 22-0535